第２８回ジャパンデフバレーボールカップ川崎大会　開催要項

１．名　称

第２８回ジャパンデフバレーボールカップ川崎大会

２．目　的

全国のデフバレーボール選手が技を競い、心身の鍛錬と連携、協調の精神を養い、デフバレーボールの健全な普及を図り、聴覚障がい者自身の自立と積極的な社会参加を促進し、あわせてデフスポーツに対する正しい理解を深めることを目的とする。

３．開催期間

令和９年　２月１２日（金）　～　令和９年　２月１４日（日）

大会１日目	１４時～１６時	開会式・代表者会議（組合せ抽選）
大会２日目	９時～１７時	予選リーグ
大会３日目	９時～１７時	決勝トーナメント戦・交流戦・表彰式

４．会　場

川崎市カルッツかわさき（１２日～１４日)、幸スポーツセンター（１３日・１４日）

５．主　催

一般社団法人日本デフバレーボール協会（以下　ＪＤＶＡ略記）

６．共　催

川崎市・公益財団法人川崎市スポーツ協会

７．主　管

第２８回ジャパンデフバレーボールカップ 川崎大会実行委員会

８．競技主管

ＪＤＶＡ大会運営部・一般財団法人 神奈川県バレーボール協会・川崎市バレーボール協会

９．後　援（予定）

川崎市障害者スポーツ協会・一般財団法人全日本ろうあ連盟

１０．協　賛（予定）

大塚製薬株式会社

１１．協力団体・企業（予定）

富士ソフト企画株式会社・株式会社ケイアイピー・株式会社アクセア

１２．参加資格

１．選手は聴覚障がい者で、ＪＤＶＡ登録者であること。

２．中学生以上（令和８年４月１日現在）であること。

３．聴者はスタッフ（監督・コーチ・マネージャー等）として参加できる。

１３．競技規則

１．当年度の公益財団法人日本バレーボール協会６人制競技規則による。

２．使用球は、公益財団法人日本バレーボール協会検定５号球カラーボールを使用する。

（男女ともミカサを使用する）

３．ネットの高さは男子（２ｍ４３ｃｍ)、女子（２ｍ２４ｃｍ）とする。

１４．チーム構成

１．１チームの人数は、監督・コーチ含むスタッフ４名、選手１４名以内、計１８名以内とする。

２．１２名を超える選手構成になる場合、リベロは必ず２名登録しなければならない。

３．監督、コーチまたはスタッフが選手を兼ねる場合は、選手登録名簿に記載しておくこと。

１５．競技方法

全試合３セットマッチとし、３セット目は１５点制とする。

※デュースを含む試合形式については、主催者側で決定する。

※促進ルール等については、競技実施要項に従い代表者会議で説明を行う。

１６．組合せ

本大会の組合せは、大会１日目・代表者会議において、競技委員長立会いの下で適正に行う。

※　１月中旬にＪＤＶＡホームページ（https://www.main.jdva.org/）上で周知するとともに、チーム代表者にはメールで通知する。

17. 表　彰

表彰は次のとおりとする。

〈団体〉

成　績	表彰内容
優勝チーム	チームに賞状、優勝カップ、選手全員に金メダル授与
準優勝チーム	チームに賞状、選手全員に銀メダル授与
第３位チーム	チームに賞状、選手全員に銅メダル授与

〈個人〉

成　績	表彰内容
ＭＶＰ	表彰選手に賞状授与
ベストプレーヤー	ＷＳ・ＭＢ・ＯＰ・Ｓ・Ｌ各表彰選手に賞状授与
最優秀監督賞	表彰監督に賞状授与

18. その他

大会参加申し込み、参加費、そのほか事項に関しては別途、ガイダンスに従い申し込むこと。